



2015(平成27)年

広報

あつま

6

No.754



5月1日に、地域おこし協力隊・農業支援員の委嘱を受け、活動を始めた高野幹嘉さん。農業支援員となったのを機に、厚真町に移住してきた。

札幌の大学院を卒業後、神奈川県川島の会社に勤めていた高野さんは、かねてから興味があった農業にチャレンジするため、今年1月に会社を退職。就農に向けて準備を始めていたとき、東京都内で開催された新規就農相談イベント「新・農業人フェア」を訪れた。そのフェアに出展していた厚真町のブースで農業支援員を募集しているという話を聞き、厚真町での就農を決意したという。

農作業は初めてだが「前職がデスクワークだったせいとか、体を動かす仕事がしたいと思っていました、サラリーマン時代の満員電車で1時間以上もかかる通勤から解放されたことが何より

もううれしい」と笑顔で話す。今は、町内の農家の下でいろいろな作業を手伝いながら、農業に必要な技術を学んでいるところ。「今年1年、いろいろな作業を経験して、その中で自分に向いている農業のスタイルを探したい」と目を輝かせる。

また、「研修や厚真町での暮らし全般をお世話してくれる集落支援員の存在はすごく心強い。そして何より、地域おこし協力隊として現在も活動されている先輩や、実際に厚真町に就農された協力隊OBの皆さんのおかげで、自分の将来や厚真町での生活のイメージが湧いた」とのこと。

研修のない休日は、気分転換を兼ねて、引越してきたばかりでまだまだ足りない生活必需品を買い出しに行ったり、札幌にある実家に帰省したりして過ごしているそう。

しばらくは、趣味のマラソンを封印して研修漬けの日々だという高野さん。「早く厚真になじんで、一人前の農家になりたいです。ただ、農業で独立しようとするとなかなか難しい。良いパートナーも早く見つけられればいいですね」

人

本郷

たかの
高野

みきよし
幹嘉さん(40歳)

早く厚真になじんで一人前の農家に

防災

ぼうさい

③ 非常時持ち出し袋も衣替えを

6月からクールビズが始まる会社などが多いと思います。その時に本格的な衣替えをするご家庭もあるのではないのでしょうか。衣替えの時期におすすめなのが、非常時持ち出し袋の「衣替え」です。

体型の変わりにくい大人は、衣替えの時に、ふだん着ないけれど、まだ着られる服を見つけたら、非常時持ち出し袋や備蓄品に加えましょう。着なくなった服が増えたら、非常用によけておいた服と合わせて、「新しい非常用の服」と、捨ててもいい服に分けましょう。不要になった服は、リメイクをしたり、ウエスにして掃除などに使ったりできます。

災害時には、自分の体型に合った衣類がすぐに手に入るとは限りません。特に女性用の下着は、被災地で苦勞をしたという声を聞きます。無理なく自分で備えておくことと安心です。

それから、衣類と同時に、非常用グッズの入れ替えも大切です。これからの季節は、暑さ対策が欠かせません。水に加えて、塩分を取れる食料や汗ふきシートなど、日頃から暑さ対策、熱中症予防のために用意しているグッズを非常時持ち出し袋や備蓄品に加えておきましょう。

衣替えのタイミングで、我が家の「備え」も見直してみませんか。

(文：町防災アドバイザー 定池祐季)

■プロフィール

定池祐季 (さだいけ ゆき)

東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター (CDIR) 特任助教。
剣淵町出身。北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了、博士(文学)。北海道大学助教を経て現職。専門は、災害社会学・防災教育。北海道南西沖地震を奥尻島で経験、災害復興と地域防災に関する研究に取り組むほか、各地で防災教育活動を展開している。2014年より厚真町防災アドバイザー。



今月の内容

- ☒ 防災コラム・人口・世帯数 … 2
- ☒ I LOVE あつま … 3
- ☒ 新議員の抱負と決意 … 4～7
- ☒ 国民年金 … 8～9
- ☒ 安平・厚真行政事務組合 … 10
- ☒ 後期高齢者医療制度のお知らせ … 11
- ☒ まちの話題 … 12～15
- ☒ みんなの広場 … 16～17
- ☒ まなびや … 18～19
- ☒ 循環福祉バス「めぐるくん」の予約方法と利用対象者について … 20
- ☒ プレミアム付き商品券発行のお知らせ
胆振東部消防組合消防職員採用資格試験 … 21
- ☒ 健康情報・ほけんの掲示板 … 22～23
- ☒ 情報ひろば … 24～27

■今月の表紙

5月22日、子ども園つみきの遠足が行われました。昼食時には、あつまくんや人気キャラクターをかたどったキャラ弁や、大好物がいっぱいあったお弁当がずらり。園児たちは、おいしそうなお弁当を口いっぱいほおばって笑顔を見せていました。



2015(平成27)年6月
NO. 754

5月31日現在の人口
4,715人(前月比+7)
男 2,321人 / 女 2,394人
世帯数 2,122(前月比+9)

皆さんの負託に応えます！

町議会議員選挙が4月26日に行われ、11人の新しい議員が誕生しました。今月は、議員の皆さんに今後4年間についての抱負と決意を語っていただきました。（掲載は年齢の若い順ですが、紙面の都合により一部順番が変更となっています。年齢の次は党派で、■は無所属、■は日本共産党です。その横の数字は当選回数です。）

新議員構成

5月8日、町議会議員改選後初の臨時町議会が開催され、議長、副議長の選挙、監査委員の選任、ならびに各委員会の構成が行われ、委員長、副委員長が決定しました。

議長	渡部 孝樹
副議長	木戸 嘉則
監査委員	吉岡 茂樹
総務文教常任委員会	
○委員長	木本 清登
○副委員長	森田 正樹
産業建設常任委員会	
○委員長	大捕 孝吉
○副委員長	高田 芳和
議会運営委員会	
○委員長	三國 和江
○副委員長	木本 清登
議会広報特別委員会	
○委員長	井上 次男
○副委員長	伊藤富志夫
胆振東部消防組合	
議会議員	高田 芳和
	井上 次男
安平・厚真行政事務組合	
議会議員	伊藤富志夫
	吉岡 茂樹
胆振東部日高西部衛生組合	
議会議員	森田 正樹
	大捕 孝吉

新議員の抱負と決意

この度、厚真町議会議員選挙にあたり、多くの町民の皆様の温かいご支持、ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。改めて身を引き締まる思いでもあります。私の政治活動は、愛郷無限の精神で町民福祉の向上と地域の安寧を願い、安心安全で明るく豊かな住み良い町づくりを、そして町民の皆さんの多様な声を町政に反映させることが、私の役割であり使命であると深く認識しております。

人口減少、少子高齢化時代へとさまざまな諸課題、諸問題が山積みではありますが、地方創生時代にふさわしい自主自立の町民参画、協働の力で、次世代の子どもたちに、誇れる逞しい元気あふれる町政実現を目指し、町民の町民による町民のための町政を、町民の皆さんと共に未来への扉を拓き、魅力と活力ある夢と希望が持てる明るく豊かな地域社会実現のための環境づくりに向かって、町民の皆さんの声に応えられるようにフロンティア精神で粉骨砕身、全力投球いたします。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻をくださるようお願い申し上げます。

愛郷無限の精神で



共栄・渡部 孝樹
農業 52歳 ■4

この一歩からのチャレンジ



新町・森田 正樹
自営業 52歳 ■1

3年前に厚真町役場を早期退職し、和太鼓の世界に飛びこみ、「チャレンジ」事業を行ってまいりました。一歩からの事業の厳しさを痛烈に感じましたが、生まれ育った厚真での生活の中で、家族や町民の皆様の温かさに支えられ頑張ってきました。「やるしかない」「やらせてください」のスローガンで選挙戦に入り、全世帯にご挨拶に伺いました。皆様、一人一人との握手の中で、期待をひしひしと感じました。これからは「やりませう」「やりませう」の合言葉を心に刻み、行政と町民が力を合わす協働のまちづくりを基本に、活気ある地域づくりのために努めてまいります。「このまちで暮らして良かったと思えるまちづくり」を目指します。町民の皆様のご要望を町政に反映させ、希望の持てるまちづくりに全力で取り組みます。また、「町のために誰かがやるだろう」から「自分たちは町のために何ができるだろう」と考えていただけるように、町民の皆様が、より良い町づくりに参画していただけるような機会を創っていただけるよう努力いたします。明日の未来を担う子どもたちが、家族や友人、そしてふるさとを誇れる大人に成長して欲しいと切に願う次第です。今できる事からひとつずつ、故郷創生と一緒に考え実行していきたいと思えます。そして、厚真町を安心とやすらぎのある街にするためにチャレンジしてまいります。

まちづくり3つのキーワード



豊沢・下司 義之
自営業 54歳 ■3

第1は町の基幹産業である「農業の振興」です。主要農畜産物はしっかりと、情報発信力と伸びしろのあるハスカップは町の知名度をアップするための特産品として集中的に、花卉は町のイメージアップに欠くことができません。

第2は「I・Uターンの推進」です。地勢的に天候に恵まれている厚真町は、人が住むのに適した土地です。近隣に苫小牧市、千歳市などがあり、札幌市中心部へも車で90分の距離です。東京、大阪、名古屋といった日本の大都市へも新幹線空港へ車で30分という地の利があります。今後、町の人口を増やすことができるのは、移住定住（I・Uターン）の推進にあると思います。

第3は、「シルバーエイジが元気であること」です。町の高齢化率（65歳以上の人口の比率）は、昨年10月の時点で35・8%になりました。このことは問題ではなく、「経験豊かな人材がたくさん住んでいる」という町の強みです。高齢者福祉は一方的な活動の場づくりが必要ですが、今後は自主的な活動の場づくりが中心です。今後、地域が生き残る方法は、多様性の共生にあると思います。

皆さんの声を大事にして 元気なまちづくりを



豊沢・伊藤 富志夫
無職 60歳 ■1

この度、厚真町の町議会選挙で日本共産党の候補として当選させていただいた伊藤ふじおです。皆さんには本当に多くの支援と厚い期待をいただきありがとうございます。日本共産党はこの4年間、厚真町では、空白でありました。そういう意味では皆さんに本当にご迷惑をおかけし誠に申し訳ありませんでした。今後は共産党議員らしく、まず皆さんの声をしっかり聞き、その声を議会に届けられるように頑張りたいと思います。

次に、町政そして私たちの生活は今、国政の影響を直接受けています。消費税が通ればその影響を受け、TPPが通ればその影響は計り知れません。町政で何が出来るか限界はありますが、町政から声を上げて行くことが求められていると思います。その事も頑張っていきたいと思えます。

そして最後に、元気なまちづくりです。住む人々が生き生き元気である。仕事に充実感、子どもが健やかに育つ、お年寄りが安心して暮らせるなど、皆さんの姿・声を大事にして一歩一歩活動していこうと思っています。どうぞ、よろしくお願ひします。

町民の皆様の声を生かし 粘り強く実現する努力を



共和・木戸 嘉則
漁業 53歳 ■3

町議会議員に当選させていただきまして、町民の皆様にご心からお礼申し上げます。日本が人口減少時代を迎え、4年連続で総人口が減り、高齢化・少子化も進んでいます。厚真町で若い人が希望を持って自らの人生設計を描き、人生を全うできるように、また、お年寄りが安心して老後を健やかに暮らせるようにする、そういう町をつくるのが地方創生だと思います。

医療や介護、未来の世代を育てる教育などの課題を克服するには、きめ細かく具体的に、知恵を積み上げていかなければなりません。そうした行政サービスに町民の皆様の一人一人の声を生かし、粘り強く実現する努力をしていきたいと思えます。

今後とも、ご指導、ご支援をいただきますようお願いいたします。

次世代が安全・安心して住める町づくりに誠心誠意努力



軽舞・大捕 孝吉
農業 67歳 票②

町民と行政の声の架け橋として、先人たちが築き上げた自然と豊かな農地を守り、さらに磨きをかけ発展させていきます。

- 農林、漁業、商工業の施策の確立
- ・TPPは絶対反対
- ・一次産業の充実
- ・厚幌ダム、道営基盤整備、厚真川の早期完成
- ・担い手農業者への支援の拡充
- ・産地形成と需要の促進
- ・安定した収量と品質が確保できる技術の推進
- 福祉の充実と環境整備
- ・高齢者、障害者が安心して住める町づくり
- ・安心して介護が受けられる環境づくり

- 教育と文化とスポーツの充実
- ・子どもたちの教育の充実と文化の伝承
- ・町民の体力の増進と施設の充実

町民の皆さんと話し合い、協働のなかで、次世代が安全、安心して住める町づくりに誠心誠意努力いたします。

輝く厚真の未来のために



新町・高田 芳和
無職 60歳 票①

このたびの、厚真町議会議員選挙におきまして、多くの町民の皆様から温かいご支援を賜りましたことに、お礼を申し上げます。また、町政への参加の機会を与えられた重責に、身の引き締まる思いであります。私は、若い子育て世代の皆様が安心と希望の持てる子育て支援策、障がい者や高齢者の皆様が、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境整備、耕作面積全国一の厚真産ハスカップのブランドを確立し他産地との差別化、厚幌ダム周辺の景勝を生かした観光地化を図り、北部地区の活性化に全力で取り組み、町民の皆様が、住んでいて良かったと感じることができ、これからもずっと住み続けたいと思う町づくりを目標に活動してまいりますので、今後とも、一層のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

すべての人が心豊かに暮らせるまちに…



豊丘・吉岡 茂樹
農業 63歳 票②

この度の、厚真町議会議員選挙にあたり、数多くの町民の皆様からご支援、ご声援、励ましの温かい激励を賜り町政への参加の機会をいただき、心から感謝申し上げます。大変ありがとうございました。社会、経済情勢が激しく変化している今日ですが、厚真町の基幹産業であります1次産業（農業・林業・水産業）は、外庄（EPA、TPP等）・内庄（猫の目農業政策、輸入品増大による価格低迷）・高齢化・後継者不足の深刻化など、さまざまな問題に直面しています。「人づくり」「食づくり」「システムづくり」を通じ、これらの課題の解決を図ります。厚真町全体として、「少子化」「高齢化」を少しでも改善するためにも、1次産業が元気になるなければなりません。「新規就農支援や担い手の育成」「定住化促進」「地域におけるコミュニティ再生」に取り組むことが、厚真町の「商工業の活性化」にもつながると考えております。

私は、わけ隔てのない地域的にもバランスのとれた「公平なまちづくり」、町民の皆様と共につくる「共働のまちづくり」、町民の皆様の声に耳を傾けその心に伝える「対話のまちづくり」を基本に、町民の皆様への負託に応えるよう、誠心誠意努力してまいります。今後とも、ご指導下さいますようお願いを申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

議員の負託と責務の遂行



本郷・井上 次男
無職 70歳 票④

この度の、議会議員選挙において、町民の皆様から4期目に対して推挙いただいたことに感謝申し上げます。

この負託に対し、その一票の重さを感じ、今後の4年間を謙虚に責務を履行してまいります。

町の将来に、明るい心の光を残していくために厚真町が日本全体の核として起動することが404km²の地の発展に繋がるものと考えており、町民の皆様が切望してあります厚幌ダムがまもなく（30年共用開始）完成いたします。関連事業の完遂を踏まえながら、その先を見据えて国会議員・知事・道議会議員の力をいただき、町政の後方支援をやっていくことが、町民一人一人が幸せを感じ取れる道につながっていくものと考えております。

今ここに存在している私たちが常に望んでいることは「この美しい閑静な田舎の町に、生まれ住んでいて良かった」と思えることであり、「幸せな人生をありがとう」と言えることこそが、私が目指す幸福の追求であり、福祉の原点と考えております。これらを考え、議員として責務を果たしてまいります。

行動するまちづくり・安心して暮らせるまちを目指す

厚真町議会選挙において、3期の当選をさせていただきました。ご支援をいただきました皆様には、心から感謝とお礼を申し上げます。

厚真町は自然が豊か。この町で安心して伸び伸びと子育てができ、また、高齢者の方にとっても、安心と住みよいまちづくりを目指します。

陸・海・空のさまざまな恵まれた環境のもとで充実を図り、商工、観光、農林、雇用の確保、起業、水産業の活性を図っていき、安全・快適な生活環境のもとで、行動するまちづくり、安心して暮らせるまちを目指してまいります。



京町・三國 和江
無職 67歳 票③

町民目線で見たい、町民主権の支え合いを大切にしたい温かい町政へ！

今回 町民の皆様の数多くの励まし、ご声援、ご支持を受け厚真町議会議員として3期目の町政の一端を担う責任をいただき、誠にありがとうございます。

私は当初から「町民目線で見たい、町民主権の支え合いを大切にしたい温かい町政へ！」これだけを訴えてきました。「支え合い」「助け合い」「絆」これらはもともと言葉に表さなくても、ルールづくりをする必要もなく誰

にでも心の中に常に持っていた日本人の大切な温かい文化のようなものでありました。私は町民と行政がまたその心を読み起こし、共に新しい街づくりを目指し、厚真町が「支え合いを大切にする街」「町民みんなが温かい街」だと、町外の方々に伝わった時、厚真町の優先目標である移住・定住人口がもっと増え、きっといい町になります。『みんなが頑張っている姿が見える、若者が帰って来なくなる、子育て世代の住みやすい、女性が輝き安心して子どもを産み育てる環境の新たな街づくり』を目指して、与えられたこの4年間、良い町を創るため、一生懸命奮闘努力する覚悟です。本当にありがとうございました。



朝日・木本 清登
会社員 66歳 票③

統一地方選挙の結果

※（無）は無所属、（共）は日本共産党です。

4月26日執行 町議会議員選挙

■投票結果
有権者数 三、九二九人
投票者数 三、一四九人
棄権者数 七八〇人
投票率 八〇・二五%
(平成23年投票率 八二・八八%)

■候補者別得票数
渡部 孝樹（無） 五一六票
高田 芳和（無） 三九九票
吉岡 茂樹（無） 三六二票
伊藤 富志夫（共） 二七六票
大捕 孝吉（無） 二五六票
三國 和江（無） 二二九票
木戸 嘉則（無） 二二九票
下司 義之（無） 二二四票
森田 正樹（無） 一八五票
井上 次男（無） 一六二票
木本 清登（無） 一五九票
了安 正秋（無） 一一三票
(無効投票数 二九票)

4月12日執行 北海道知事選挙

■投票結果
有権者数 三、九五二人
投票者数 二、九一二人
棄権者数 一、〇四〇人
投票率 七三・六八%
(平成23年投票率 七三・五九%)

■候補者別得票数
高橋はるみ（無） 一、八五九票
佐藤のりゆき（無） 一、〇三八票
(無効投票数 一五票)

＼ここが違う！／

■ ■ ■ 免除申請と未納の違い ■ ■ ■

	全額免除	4分の1納付	半額納付	4分の3納付	未納
		※「一部納付」は保険料の一部を納付しないと未納と同じ扱いになります			
老齢基礎年金を受けるための資格期間には？	受給資格期間に入ります				受給資格期間に入りません
受け取れる老齢基礎年金の金額には？	全額納付の2分の1が反映されます	全額納付の8分の5が反映されます	全額納付の4分の3が反映されます	全額納付の8分の7が反映されます	年金額に反映されません
障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取る際には？	保険料を納めたときと同じ扱いです				年金を受けられない場合があります
免除された保険料を後から納めることは？	10年以内なら、後から納めることができます ※3年目以降に納める場合、当時の保険料に経過期間に応じた加算額が上乗せされます（追納）				2年を過ぎると納めることができません

このように、免除と未納では大きく差があります。納付が難しいときには、未納にせずに**免除申請を活用する方が、大変お得です。**

2年1カ月前までさかのぼって申請できるようになりました

法律が改正され、申請時点から2年1ヶ月前までの期間について、さかのぼって免除等を申請できるようになりました。平成27年7月時点でさかのぼって申請できる期間は、平成25年6月分からとなります。（学生であった期間は、学生納付特例での申請となります）



年金手帳

後納制度のご利用は今年9月まで！

後納制度とは、時効で納めることができなかった国民年金保険料について、平成24年10月から平成27年9月までの3年間に限り、過去10年分まで納めることができる制度です。（上記の「追納」ではありません）

後納制度を利用することで、年金額が増えたり、納付した期間が不足して年金を受給できなかった方が年金受給資格を得られる場合があります。なお、1ヵ月分を後納することにより増額される年金額の目安は、年額約1,600円（平成27年度）です。

後納制度のご利用が可能と思われる方には、日本年金機構から「お知らせ」が送られています。ご利用を希望される方は、苫小牧年金事務所にお問合せください。

平成27年度の国民年金保険料は

月額 15,590円です。

納付は口座振替が便利です。
また、前納すると割引があり、お得です。
詳しくは、役場国民年金担当窓口まで。

国民年金についてのご相談・お問い合わせは、

○役場町民福祉課町民生活グループ（☎26-7871）

○日本年金機構苫小牧年金事務所（☎0144-36-6135）

国民年金

国民年金は、20歳以上の国民みんなが加入する大切な制度です。一人でも多くの方に国民年金について理解していただけるよう、年4回に分けて、仕組みなどをご紹介します。

国民年金保険料の免除申請 受け付けは7月から！

国民年金には保険料の免除制度があります。

「収入が少ないため、国民年金保険料を全額納めることができない」とお困りの方は、免除制度の活用をおすすめします。

平成27年7月分から平成28年6月分までの保険料の免除申請は、7月から受け付けします。

◆申請の前に…

- 申請は、原則毎年必要です。
- 不慮の事故や病気が発生してから申請を行っても、障害基礎年金の受給資格要件に参入されません。
- 申請前に納付された保険料は、お返しすることができません。なお、納付された保険料は、将来受け取る年金額に反映されます。
- 口座振替を利用している方は、金融機関、役場町民生活グループまたは年金事務所窓口で**口座振替辞退の届け出をしてください**。免除が承認された場合は、一時的に口座振替は停止となりますが、承認期間が終了した時点で再開となります。
- 前年の所得が未申告の方は審査ができませんので、役場税務グループで必ず所得の申告をしてください。所得がない方も申告が必要です。

◆ご注意ください

- 学生の方は、一般の免除申請ではなく、学生納付特例を申請いただくことになります。
- 障害基礎年金、障害厚生年金または障害共済年金の1級・2級を受給されている方や、生活保護法による生活扶助を受給されている方は、法定免除となります。免除申請とは別の届け出が必要となります。

◆最近、職場を退職されていませんか？

- 本人・配偶者・世帯主のどなたかがお勤め先を退職されているとき、その失業を確認できる雇用保険受給資格者証や雇用保険被保険者離職票等のコピーを添付すると『退職特例による審査』ができ、失業の年から翌々年の6月までの免除の審査が有利になることがあります。

免除申請は

役場町民福祉課 町民生活グループ
（総合ケアセンターゆくり内）

で受け付けしています。



雇用保険受給資格者証

2年1カ月前までさかのぼって申請できます
保険料の免除制度をご活用ください

後期高齢者医療制度のお知らせ ～平成27年度の保険料等について～

7月に保険料額をお知らせします

平成27年度の保険料につきましては、7月に個別にお知らせします。



＜＜保険料の計算方法＞＞

均等割 【1人当たりの額】 51,472円	+	所得割 【被保険者本人の所得に応じた額】 (平成26年中の所得-33万円) × 10.52%	=	1年間の保険料 【限度額57万円】 (100円未満切り捨て)
------------------------------------	---	---	---	---

- 1年間の保険料の上限額は57万円です。
- 所得の少ない人は、世帯主や被保険者の所得に応じて保険料が軽減されます。
- 年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します。

保険料のお支払いは、「年金からのお支払い」と「口座振替」を選ぶことができます。
口座振替を希望される方は、町民福祉課町民生活グループにお問い合わせください。

※保険料のお支払いが困難な場合は町民福祉課町民生活グループへご相談ください。
災害、失業などによる所得の大幅な減少、その他特別の事情で生活が著しく困窮し、保険料のお支払いが困難な方については、保険料の減免を受けられる場合があります。

ジェネリック医薬品の利用について

- 医療機関で処方される薬には、新薬(先発医薬品)とジェネリック医薬品(後発医薬品)があります。
- ジェネリック医薬品の処方を希望される方は、医師や薬剤師にその旨を伝えるか、医療機関や薬局の窓口で「希望カード」を提示することによりお願いすることができます。「希望カード」が必要な方は町民福祉課町民生活グループまでお問い合わせください。

効き目・安全性について

ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果・効能を持ち、厚生労働省の基準を満たしている安全なお薬です。 ※ご希望される場合は、必ず主治医や薬剤師によく相談しましょう。

価格について

ジェネリック医薬品を利用すると、お薬代が安くなります。薬によって異なりますが、新薬より3割以上、中には5割以上安くなるものもあります。

【問い合わせ先】

北海道後期高齢者医療広域連合
〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階
(☎011-290-5601)

厚真町役場
町民福祉課町民生活グループ
(☎26-7871)

スプレー缶に穴をあける場合は 屋外の風通しの良い場所で

先月札幌市にて、室内でスプレー缶の穴あけ作業が原因で火災となり、死亡事故が発生しました。
こうした事故をおこさないためにも、絶対に建物の中で穴あけ作業はしないでください。



穴あけ作業が不安な場合は、最寄の消防署に持ち込んでください。

財政状況

地方自治法の規定に基づいて、平成27年3月31日現在の安平・厚真行政事務組合会計の歳入・歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

予算の執行状況 (平成27年3月31日現在) (単位:円)

歳入	予算現額	収入済額	収入率(%)	備考
分担金及び負担金	232,147,000	232,147,000	100.0	(内訳)安平町:151,063千円 厚真町:81,084千円
使用料及び手数料	32,240,000	29,886,915	92.7	ごみ処理手数料、大型ごみ処理券、新ごみ袋売払手数料等
財産収入	5,874,000	3,515,962	59.9	アルミ・スチール缶、鉄くず等売払い等
繰入金	1,000	0	0.0	
繰越金	605,000	605,368	100.1	平成25年度繰越金
諸収入	2,760,000	4,138,195	149.9	再商品合理化化拠出金配当、PETボトル有償入札拠出金配当金等
歳入合計	273,627,000	270,293,440	98.8	

歳出	予算現額	支出済額	執行率(%)	備考
議会費	165,000	150,300	91.1	組合議会経費
総務費	24,165,000	23,752,819	98.3	事務局職員人件費・事務費等、組合監査委員経費
衛生費	209,807,000	195,836,222	93.3	ごみ処理委託、処理場維持管理費、苫小牧市広域負担金等
公債費	38,490,000	38,488,720	99.9	施設整備のため国などからの借入金の償還
予備費	1,000,000	0	0.0	
歳出合計	273,627,000	258,228,061	94.4	

地方債の状況 (平成27年3月31日現在)

地方債とは、一定の基準を満たす事業の財源として、組合が国などから借り入れた長期的な借入金です。

区分	残高
一般廃棄物処理事業債	44,643千円
最終処分場適正閉鎖事業(H15~16)及びストックヤード施設整備事業(H21~22)の償還	

組合財産状況

※物品は、購入金額100万円以上を記載しています。

建物	面積	内容
2,264.12㎡		塵芥(じんかい)処理場
		洗車場汚水処理設備
		ストックヤード(キャノピー)
		有機物供給センター
車両 4台		保管庫
		公用車
		ホイールローダー
		油圧ショベル
基金	31,789千円	フォークリフト
		廃棄物処理施設整備基金

自然エネルギーと併せて地域貢献を

共和地区でワタミ株式会社のメガソーラーが始動

5月15日、外食事業や介護事業、農業・環境事業などを展開するワタミ株式会社（清水邦晃代表取締役社長）が、株式会社CSS（吉住謙代表取締役社長）と連携して開発・建設を進めていた北海道厚真町メガソーラー（大規模太陽光発電所）の竣工式が共和地区の発電所敷地内で行われ、清水邦晃社長や工事関係者、宮坂町長、渡部町議会議長、町議会議員、地元自治会長など約50人が参列しました。

式では、清水社長がこの厚真町で、自然エネルギーだけではなく、厚真の自然と恵みを日本で暮らす人たちに届けていけるような取り組みのスタートになればと思っています。厚真の良さを知り、地域の方たちにも喜ばれるような取り組みができれば」とあいさつ。また、来賓として宮坂町長がお祝いの言葉を述べ、その後、清水社長や宮坂町長ら8人がテープカットを行いました。

北海道厚真町メガソーラーは、株式会社CSSとワタミグループの100%子会社で環境事業を推進するワタミファーム&エナジー株式会社が管理・運営を行い、両者の出資・融資により設立された株式会社コミュニティ・ソーラー（小出浩平代表取締役社長）が売電等を行います。

事業規模は、敷地面積約25畝に太陽光パネル6万枚を設置。太陽光発電容量は約15MWで、年間予想発電量は約1,500万kWh（一般家庭4,000世帯分）となっています。



テープカットを行う清水社長、宮坂町長ら

干ばつ被害なく豊穡の秋を厚真ダム水神宮で取水式

町土地改良区（山田英雄理事長）主催による取水式が5月8日、厚真ダム水神宮で行われました。取水式には、町土地改良区、町、町議会、JAとまこまい広域、農業委員会、いぶり農業共済組合、地元自治会関係者など約30人が参列。参列者らは、今年も1年水が枯れることなくすべての用水に水が行きわたり、秋の落水まで干ばつ被害がなく、上質米が収穫できるようにと願いを込めて玉串を捧げました。



干ばつ被害なく豊穡の秋を願う参列者

者・団合同幹部会議



胆振東部消防組合厚真消防団が消防庁長官表彰を受章

胆振東部消防組合厚真消防団（木村幸一団長）が、平成26年度消防功労者消防長官表彰を受章しました。この表彰は団体としては最高の表彰で、防災思想の普及や消防施設の整備、災害の防御に関する対策の実施について、特に優秀で他の模範と認められる消防機関に授与されるもので、全国で40団体、道内では7団体が受章。厚真消防団は、永年にわたる献身的な災害活動と消防力の強化に努めた実績が優秀と認められ、今回の受章となりました。木村団長は「大変名誉なこと。今後も災害に備え、一致団結して頑張りたい」と喜びを語っていました。

5月のまちの話題

Town Topics

地域おこし協力隊・農業支援員として高野幹嘉さん(40歳)に委嘱状を交付



6月2日、地域おこし協力隊・農業支援員の委嘱状交付式が行われ、新しく支援員となった高野幹嘉さん（40歳）に宮坂町長が委嘱状を手渡しました。高野さんは神奈川県企業の半導体のLSIの設計開発に携わっていましたが、北海道で農業に取り組んでみたいと思うようになり、今年1月に退職。2月に東京で行われた新・農業人フェアを訪れた際、厚真町で支援員を募集していることを知り、北海道で新規農業を目指すには最良のチャンスだと思い応募したとのこと。委嘱状を受け高野さんは「いただいたチャンスを生かして期待に応えたい。不安もありますが、いろいろ挑戦していきたい」と抱負を語っていました。宮坂町長は「周りの人たちに助けてもらいながら、これまでの経験や意欲を地域に分け与えていただければ、思い切ってチャレンジしてください」とエールを送っていました。

町長から委嘱状を受ける高野さん



企業も地域貢献でお手伝い あつまを元気にする会花植え

あつまを元気にする会（池川徹会長）が5月25日、町商工会そばの敷地に所有している花壇で花の植栽作業を行いました。当日は会員8人のほか、町内で工事を請け負い、地域貢献の一環として3年前から同会の事業を手伝っている株式会社高橋建設（洞爺湖町）の職員3人が参加。会員らは、機械で花壇の土をおこし、シートをかけた後、708株の花を植えていました。



企業も地域貢献でお手伝い あつまを元気にする会花植え

あつまを元気にする会（池川徹会長）が5月25日、町商工会そばの敷地に所有している花壇で花の植栽作業を行いました。当日は会員8人のほか、町内で工事を請け負い、地域貢献の一環として3年前から同会の事業を手伝っている株式会社高橋建設（洞爺湖町）の職員3人が参加。会員らは、機械で花壇の土をおこし、シートをかけた後、708株の花を植えていました。

浜厚真自治会が野原公園の花壇整備

5月26日、浜厚真自治会（館山春会長）が、国道235号線沿いの野原公園の花壇整備を実施しました。これは、町の入口である国道沿いをきれいにし、て出迎えようと、毎年実施されているもの。今年も、自治会員のほか、町職員やボランティアなど約30人が参加。参加者は、それぞれ手分けして花壇の草取りなどを行った後、一つひとつ丁寧に花を植えていました。



さくら保育園で餅つき会

さくら保育園（金光朋充園長）で5月16日、餅つき会が行われ、園児と保護者が親子で餅つきを楽しみました。この行事は、粘り強く元気な子になるようにとの願いを込め、子どもの日の行事の一環として同園で毎年開催されているもの。園児たちは、杵の重さに負けそうになりながらも、父母や先生、お友だちの声援を受けて元気いっぱい餅をついていました。

交通安全を呼びかけ「セーフティコール」

5月11日、厚真市街地交差点で「セーフティコールあつま」が行われ、町内各団体・事業所などから約90人が参加しました。参加者は、道路の両脇に分かれて「シートベルト着用」「スピードダウン」「飲酒運転撲滅」などと書かれたのぼりを掲げ、交通安全と事故防止を呼びかけました。また、町公式キャラクターのあつまくんも参加し、道行くドライバーに安全運転を呼びかけていました。





1本1本苗木を植えていく参加者

漁協厚真支所青年部・女性部が植樹会

5月16日、桜丘の町有林で鶴川漁業協同組合厚真支所青年部・女性部の「木を植えて環境を考える植樹会」が行われました。当日は25人が参加し、新町町民広場のバーベキューハウスに利用されたカラマツ材を伐り出した町有林約0.21ヘクタールに、430本のカラマツの苗木を植樹しました。植樹に先立ち、青年部の西館純之部長が「一本一本丁寧に植えましょう」とあいさつ。参加者は慣れた手つきで、時折笑顔を見せながら手際良く植樹を進めていました。

※この植樹会はニトリ北海道応援基金助成事業からの助成を受けて実施されました。

奨励品種決定のための現地試験

5月25日、石橋公昭さん(宇隆)のほ場で奨励品種決定現地試験(田植え)が行われました。これは、道産米の奨励品種を決定するための現地試験として行われているもので、品種にはまだ認められていない3系統(空育181号、空育183号、北海327号)と、比較材料とするため、すでに奨励品種となっている5品種(ゆめぴりか、ななつぼし、きらら397、そらゆき、大地の星)が植えられました。胆振農業改良普及センターによると、空育183号と北海327号については、飼料用米として現地の適応具合をみるとのこと。今後は定期的に育苗調査等が行われ、適応性等が検証されるとのことです。



田植え機で調査用の苗を植えていく石橋さん



皆さんのご利用をお待ちしています！

町民広場にバーベキューハウスが完成

昨年より新町町民広場で工事を進めていたバーベキューハウスが完成し、5月1日から利用が開始されました。

バーベキューハウスは木造平屋建てで、骨組や腰壁パネル、カウンターに厚真町産のカラマツ材を使用し、町産材の風合いを実感できる施設となっています。また、可動式の木製ベンチやテーブル、コンロ、LED照明などが設置され、使用人数や状況に応じて、各種行事での使用やパークゴルフ利用者の休憩所としても利用できます。なお、貸切等で利用する際には役場産業経済課へ申し込みが必要です。(☎27-2486)

おいしくな一れ！つみき園児が田植え

5月18日、こども園つみき(宇佐美修一園長)のきりん組園児23人と保護者らが、錦町の保田さんの水田で田植えを行いました。

はじめに、宇佐美園長から「お父さんやお母さんと一緒に協力して、おいしくなれと思いながら田植えをしてください」とあいさつがあった後、園児たちはお父さんやお母さんたちと一緒に田んぼに入り、泥だらけになりながらも、楽しそうに一生涯命苗を植えていました。

この行事は、同園で食育の一環として行われているもので、今後は生育観察や収穫体験のほか、収穫祭やしめ縄作りなども行われる予定です。



おいしいお米がたくさんとれますように！

子どもたちの健全育成に向け活動

厚真町子ども会育成連絡協議会(野澤政博会長)総会が5月26日、総合ケアセンターゆくりで開催され、役員・会員ら約20人が出席しました。

開会にあたり、野澤政博会長が「お忙しい中、たくさんの方へ出席していただき感謝している。今後もさまざまな行事を予定しているが、皆さんのご協力をいただきながら進めていきたい」とあいさつ。

総会では、昨年度の事業報告や会計決算報告と今年度の事業計画や会計予算について審議された後、役員改選が行われ、野澤政博さんが会長に再選されました。



あいさつを述べる野澤政博会長

地域の畜産業発展に向けて尽力 厚真ファームで新牛舎等落成式

5月15日、幌里地区にある有限会社厚真ファーム(武田秀典社長)が昨年7月から工事を進めてきた新牛舎2棟、堆肥舎・管理棟各1棟の建設が完了し、フジトランスコーポレーション役員や施工業者、地元畜産関係者ら約20人が出席し落成式を行いました。

新牛舎は自然光を取り入れた設計となっており、1棟で肉牛140頭が飼養可能。建設面積は、堆肥舎や管理棟などを合わせて4,257㎡。

武田社長は「1985年に会社が設立され30年という節目に、このような牛舎を建設できたことは、先輩たちの苦勞の賜物であり、大変うれしく思います。今後も地域の畜産業発展に向けて尽力していきたい」とあいさつしていました。



新牛舎で行われた落成式の様子

上村幸生くん(上小3年)が空手で準優勝

町内の空手チーム・最強塾(幅田洋司代表)に所属する上村幸生くん(上厚真小3年)が5月3日、札幌市で開催された『JKJO Full-Contact Challenge Hokkaido 2015(第9回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会選抜指定大会)』に出場し、小学3年生男子A27kg以上の部で準優勝を果たしました。

上村くんは小学校1年生から空手を始め、昨年は全国大会に出場。「今回は負けてしまって悔しかったけど、今度は決勝まで行けるように頑張りたいです。全国大会で優勝するのが目標です」と話していました。



賞状とメダルを手にする上村くん

自然の恵みに感謝 10回目の御田植祭

森田明央さん(桜丘)の水田で5月20日、10回目となる胆振青年神職会・日高青年神職会合同による「お田植事業」が行われ、田長の森田さんと会員6人、巫女1人が参加して御田植祭が斎行され、早乙女姿の巫女によるお田植の後、会員らが心を込めて苗を植えました。この事業は、日本の伝統行事である人の手による田植を青年神職自らが体験し、農業の苦勞や自然の恵みへの感謝の心を身を持って経験するという意義のもと、平成17年から同水田で実施。収穫された稲穂やお米は、伊勢神宮や胆振支部・日高支部の各本務神社(計24社)に奉納されます。



神田に苗を植える早乙女姿の巫女さん

うまく巻けたかな？飾り巻き寿司教室

5月16日、教育委員会主催の「飾り巻き寿司教室」が総合ケアセンターゆくりで開かれ、18人が参加し、飾り巻き寿司作りに挑戦しました。

これは、身近な体験を通して文化活動を育てていこうという新規事業「平成27年度マイ文化☆創造支援事業」の第1弾として行われたもの。今回は、札幌平岡イオンカルチャーセンターなどで講師を務める飾り巻き寿司1級インストラクター「maki米」こと高木愛さんを講師に招へい。高木さんのデモンストレーションの後、飾り巻き寿司づくりに挑戦した参加者は、途中苦勞しながらも上手に完成させていました。



完成した巻き寿司の出来栄に笑顔

人のうごき

4月23日～5月31日届出分

マチの善意



(おこわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています。

ホツとひといき

私は趣味で音楽活動をしていて、先月末、東京からプロの音楽家やイベントプロデューサーを招いた勉強会が札幌で行われ、私も大学のアカペラサークルに所属している学生に混じって参加してきました。その中で講師の方が「私にはよく『こんなこと自分にはできない』と思ってしまうことがあります。『できない』と思いが、『できない』と思いが、本当は実現可能な能力を持っている場合があり、何かを実現したいと思ったら目標を口にすると迷う日々です(笑)」

「できない」と思ってしまう。そして、目標達成のために何をやるかを考えて実行しましょう。もし「やる」か「やらない」かで迷ったら、やる方を選びましょう。迷ったらGoです。迷ったらGoもいいかも

キッズ7月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
		1	2	3
		開放日	乳幼児相談 (午後)開放日	子育て講座 『体にやさしい防虫スプレー』※予約必要 (午後)開放日
6	7	8	9	10
Helloえいご (午後)開放日	子育て講座 『親子デザート作り』※予約必要 (午後)開放日	あそびの広場 『シャフシャフフラダンス』※予約必要 (午後)開放日	開放日	(午前)ホール開放日 (午後)開放日
13	14	15	16	17
開放日	開放日	びよびよ広場 ※予約必要 (午後)サークル活動日※予約必要	「おはなしのびっ子」 (午後)開放日	開放日 みんなでお散歩!
20	21	22	23	24
休館日	開放日	あそびの広場 『短冊に願いを』※予約必要 (午後)開放日	開放日	午前開放日 ※午後「玩具洗いのため」休館
27	28	29	30	31
開放日	開放日	開放日	開放日	開放日

開放日 就学前のお子さんでしたら年齢制限はありませんので多くあそびの広場の方のご利用をお待ちしています。

びよびよ広場 0～1歳までのお子さんご家族が対象です。

サークル活動 第3水曜日の午後はサークル活動日です。お母さんたちの集まりの場にご利用ください。

Helloえいご ALTの先生が来てくれます。年齢に関係なく興味のある方は利用してください。

※利用時間(開放日) 午前10:00～11:30、午後1:00～4:00
(びよびよ広場・あそびの広場) 午前10:00～11:30

※電話相談 9:30～17:00 ※来所相談 10:00～16:00

※予約・お問い合わせ 「ゆうゆう島」 ☎27-2438(直通)



「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』と『あつまくんグッズ』をプレゼントします。

問題

新町町民広場に作られた、この建物の名前は何でしょう？



▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 6月30日(火)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120
厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【4月号の答え】 12人

【5月号の答え】 シャペー

【4月・5月号の正解者】 4月号は20人全員、5月号は7人全員正解でした。抽選の結果、当選者には後日賞品を発送します。

クイズ・これなに?

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



みんなの広場

子育て支援センターからのお知らせ

子育て講座 『体にやさしい防虫スプレー作り』

- ◆日時 7月3日(金)10:30～11:15
 - ◆場所 子育て支援センター「ゆうゆう島」
 - ◆講師 宮野 和美さん(表町)
 - ◆材料費 500円程度(当日徴収します)
 - ◆締切 6月26日(金)
- ※人数把握のため、必ず予約をお願いします。また、妊婦さんはご遠慮ください。

子育て講座 『デザート作り』

- ◆日時 7月7日(日)10:00～11:30
 - ◆場所 総合ケアセンターゆくり 2階 調理室
 - ◆講師 町栄養士 佐藤 里実
 - ◆対象者 1歳半から就学前までのお子さん
と保護者の方
 - ◆持ち物 エプロン、三角巾(バンダナ)、お手拭き
 - ◆締切 6月26日(金)
- ※人数把握のため、必ず予約をお願いします。

『おはなしのびっ子』が来てくれます

- ◆日時 7月16日(日)10:30～11:00
- ◆場所 子育て支援センター「ゆうゆう島」
- ◆内容 人形劇「ワンちゃんダンス」、ペープサート「わらびき屋根の家」など

厚南地区出張子育て支援センターを開設します

子育て支援センター「ゆうゆう島」までなかなか来られないという方、でもお子さんをお友だちと遊ばせてあげたいなあと思う方、子育ての相談を誰にしたいのか分からない・ママ友を作りたいと思う方、一度体験にきてみてはいかがでしょう。

【問い合わせ・申し込み先】
子育て支援センター
(☎27-2438)

あつま未来箱・インターネットでの意見等受理状況

■受理状況 平成27年5月受理件数 12件(未来箱12件)

あつま未来箱は、厚真町役場本庁舎、総合ケアセンターゆくり、青少年センター、厚南会館、あつまクリニック、桂歯科クリニック、厚真歯科の町内6カ所に設置されているほか、FAXや厚真町公式ホームページ(電子意見箱)を利用することができます。

■電子意見箱について

自宅から簡単に意見を投稿することができる「電子意見箱」が、町公式ホームページに設置されています。トップページの左側バナー欄に「町への意見」がありますので、ご利用ください。

【厚真町ホームページ】 <http://www.townatsuma.lg.jp/>

■あつま未来箱・電子意見箱についての問い合わせ先
役場まちづくり推進課 企画調整グループ (☎27-3179)



厚高インフォメーション



【上】高体連壮行会

【下】ケータイ教室



190

新年度がスタートしました！

今年度は、全校生徒93名で新年度が始まりました。4月5日から、生徒たちは毎日明るく元気よく登校し、学習活動に励んでいます。

授業の方も本格的に進んでおり、4月の下旬には授業公開が行われました。どの授業も、先生と生徒の間でコミュニケーションが図られており、互いの信頼関係の中で行われる厚高ならではの授業が展開されています。ぜひ、町民の皆様にもご覧いただく機会があればと思います。また、同日には、情報機器の使用に関する講習会という形で「ケータイ教室」を開催しました。KDDIから講師をお招きし、ネット上のトラブルの実例に基づきながら、情報機器の使用や利用法、情報のあり方についてなどを学び、大変有意義な時間となりました。

5月下旬からは「高体連」が始まり、本校からはバドミントン部とテニス部が出場します。15日には壮行会が行われ、急造の「応援団」のリードのもと、全校生徒からエールが送られました。野球部の春季大会に続き、精一杯頑張ってもらいたいと思います。



上厚真小 5年 おおやま いつき **大山 樹くん (10)**
 「楽しい気持ちを絵にしました。色を塗った紙を半分に切って上下に貼ったところがうまくできました。」



上厚真小 5年 よしおか りんの **吉岡 凜乃さん (10)**
 「楽しい気持ちやうれしい気持ちを明るい色で表現しました。模様を考えるのが難しかったです。」

わたしたちの作品

ぼくの・わたしの クラスじまん

ともだちっていいな



紹介してくれたのは…

厚南中学校 1年のみなさん

(書いてくれたのは)
 学級委員長 **藤江 憲汰さん**

その159 厚南中学校



いつも心にチャレンジを!!

私たち厚南中学校1年生のクラスは、男子11名、女子2名、合計13名のクラスです。男子の人数がとても多く、とてもパワフルなクラスです。でも、少ない女子を大切にしている男子が多く、とても仲の良いクラスになっています。それでも力があってもってのけんか(?)をしてしまうのが、たまにキズです(笑)

学級目標は、「チャレンジするクラス。学習に励むクラス・仲間を大切にするクラス」です。

「チャレンジするクラス」というのは、中学校に入学してからは、校舎が変わり、英語や数学など授業が難しくなりました。だから、臆病にならず、どんなことにもチャレンジできるようにしようということです。

「学習に励むクラス」というのは、中学生の本業は勉強だと思ったからです。2年後は高校入試を控えており、勉強はこれまで以上に大切だと思っています。

「仲間を大切にするクラス」というのは、学級の仲間を大切にし、お互いの良いところを認め合うということです。小学校時代はけんかが多かったですけど、中学校ではこのようなことがないようになりたいです。

以上、学級目標を達成していくために、13名の仲間と協力していきたいと思っています。

文芸あつま ◆短歌◆

万歩計つけて愛犬と散歩する友の庭には花水木咲く
 朝露のキラリと光る輝きに水晶玉にも見えて未来が
 お祭りの打ち上げ花火シウルシウルと夢の世界の余韻にひたる

(本郷 武田 弘子)
 (京町 中井 るみ子)
 (京町 木村 百合子)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第20号』から抜粋)

直撃インタビュー Vol. 37

先生を紹介しします!

回答

- ① 大阪府・B型・ふたご座
- ② あきらめたら あかん!
- ③ プロテニス選手
- ④ 【得意】国語 【苦手】英語
- ⑤ 2年目です
- ⑥ 自然豊かで、町の雰囲気があたたかいところ。給食がおいしいところ(笑)
- ⑦ 【趣味】愛娘と遊ぶこと 【特技】テニス
- ⑧ 愛妻が作ってくれた料理
- ⑨ ラストサムライ
- ⑩ みなさんがもっている真直で素直な心を大切にしてください!

質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言

厚真中学校



しもむら ともや **下村 朋矢 先生**



プレミアム付き商品券の発行のお知らせ

厚真町地域活性化商品券実行委員会では、町内消費拡大による地域活性化を図ることを目的に『プレミアム付き商品券』（プレミアム率20%）を発行します。

町から引換ハガキを送付していますので、購入希望者は引換ハガキを持参のうえ、実行委員会（厚真町商工会内）で購入してください。

- ①販売価格 1口10,000円（額面12,000円内訳1,000円券8枚、500円券8枚）
- ②購入限度 1人2口20,000円（額面24,000円）
- ③購入方法 町から全町民に引換ハガキを送付。購入希望者は、引換ハガキにて実行委員会（厚真町商工会内）で商品券を購入。
※本人の了承（子どもは除く）があれば、代理人の方でもハガキを持参すれば購入は可能です。
- ④引換期間 平成27年6月10日～30日10時～16時（土日を除く）
- ⑤利用期間 平成27年7月1日～平成27年12月31日
- ⑥利用店 とまこまい広域農業協同組合厚真支所および町内協賛加盟店



循環福祉バス「めぐるくん」

～ 予約方法と利用対象者について～

本年度4月から、一般町民の方も循環福祉バス「めぐるくん」の利用ができるようになりました。広報あつま4月号に折り込んだ「循環福祉バス予約方法」のチラシにつきまして、お問い合わせの多かった事項について説明します。

みんなが乗れるようになりました！



●利用対象者

厚真町にお住まいの方（ただし、市街地に住所のある方は除きます）

※市街地とは、路線バスの通っている京町、表町、本町、錦町をいいます。

循環福祉バス「めぐるくん」は、路線バスのない地域にお住まいの方の交通手段の確保を目的としているため、住所が京町、表町、本町、錦町にお住まいの方は、現在、めぐるくんを利用できませんので、ご理解をお願いします。

●利用料金

①65歳以上の高齢者の方	1回の乗車につき100円
②身体障害者手帳もしくは精神障害者保健福祉手帳もしくは療育手帳の交付を受けている方	
③上記以外の一般町民の方	1回の乗車につき200円
④中学生以下の方	上記①～③のそれぞれ半額

●予約受付時間 ※めぐるくんの利用には、事前登録と予約が必要です。

朝の便	前日の午後7時まで
お昼・夕方の便	市街地を発車する1時間前まで

●予約先

あつまバス株式会社（☎27-2311）

【問い合わせ】役場まちづくり推進課企画調整グループ（☎26-3179）

胆振東部消防組合消防職員採用資格試験のご案内

- ◆採用職種 消防職員（深夜業務を含む交代制勤務）
- ◆採用予定日 平成27年10月1日
- ◆勤務地 胆振東部消防組合管内
- ◆採用予定人員 若干名
- ◆受験資格
 - ①高等学校卒業（短大卒、専門学校卒を含む。）で、平成4年4月2日以降に生まれた方。
 - ②普通自動車運転免許（AT限定不可）を有する方で、採用後、勤務署所在地に居住可能な方。
 - ③その他／身長160cm以上、体重50kg以上、胸囲が身長 $\frac{2}{1}$ 以上、視力（矯正視力を含む。）が両目で1.0以上、色覚および聴覚が正常で身体強健な方。2次試験受験時に健康診断書を提出。
- ◆試験方法
 - <第1次試験> 教養試験、作文試験および適性試験を行います。
 - <第2次試験> 第1次試験合格者に対して面接試験を行います。
- ◆試験日・会場および合格発表
 - <第1次試験>
 - ①試験日 平成27年7月26日（日）
 - ②試験会場 胆振東部消防組合消防本部（勇払郡厚真町錦町47番地の2）
 - ③合否発表 8月上旬（予定）、受験者本人へ通知します。
 - <第2次試験> 第1次試験合格者へ合否発表時に文書通知します。
- ◆受験手続きおよび受付期間
 - ①受験申込書 胆振東部消防組合消防本部・総務課に直接請求するか、胆振東部消防組合ホームページからダウンロードしてください。（<http://iburil19.sakura.ne.jp>）
 - ②提出書類等
 - ・受験申込書 最近6カ月以内に無帽の上半身を写したもので、本人であると確認できる写真（縦4cm・横3cm）を貼ること。
 - ・履歴書（市販のA4版用紙に自筆で記入し、受験申込書と同様に写真を貼ること。）
 - ・卒業証明書および学業成績証明書（最終学校のもの）
 - ・自動車運転免許証の写し
 - ・受験票送付用封筒（長形3号封筒に住所、氏名を記入し82円切手を貼ったもの。）
- ③受付期間 平成27年6月22日（月）～7月3日（金）
直接持参する場合は午前8時30分から午後5時15分までの平日に限り受付。郵送する場合は7月3日の消印まで有効。
- ④問い合わせ・請求・申し込み 胆振東部消防組合消防本部 総務課（☎0145-26-7100）
〒059-1604 勇払郡厚真町錦町47番地の2

今月の担当
保健師
内村 彩華

生活習慣を見直し 心筋梗塞を防ぎましょう

心筋梗塞は、突然起こり死につながる病気です。しかし、生活習慣を見直し、動脈硬化の進行を食い止めることで、予防が可能です。「生活習慣チェック」で現在の生活を振り返り、改善していきましょう。

動脈硬化を起さしやす い生活が心臓への負担 を高める！

心筋梗塞は、冠動脈が動脈硬化を起し（血管が固くなり）、それが進行することで発症します。そして、動脈硬化の進行には、生活習慣が深く関わっています。

下の生活習慣チェックにあげられている7項目は、すべて動脈硬化を進行させやすい生活習慣です。当てはまる項目が多いほど、心筋梗塞を起す危険性が高くなります。

生活習慣チェック (動脈硬化の危険因子)

- 1 車で移動することが多い
- 2 甘いものをよく食べる
- 3 脂の多い肉をよく食べる
- 4 味の濃いもの、塩辛いものが好き
- 5 BMI（肥満指数）が25以上
- 6 野菜、雑穀類が嫌い
- 7 喫煙習慣がある

内臓脂肪型肥満の方は 特に注意が必要！

内臓脂肪型肥満（内臓の間に脂肪が蓄積されている状態は、心筋梗塞と密接な関係にあります。なぜなら、内臓脂肪があると、糖尿病や高血圧になりやすくする物質の分泌が少なくなり、糖尿病や高血圧を発症しやすくなるからです。そのため、特に生活習慣に気をつける必要

【内臓脂肪型肥満の可能性が高い方】

BMI（肥満指数）が25以上
BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

+

腹囲（へそ周り）が
男性85cm以上、女性90cm以上

があります。

心筋梗塞予防のための ポイント

- 1 適度に体を動かす
理想は、少し汗をかく程度の運動を1回30分以上、週に数回行うこと。
- 2 血糖値、コレステロール値を正常に保つ
甘いものやLDLコレステ

健診（検診）を受けましょう

心筋梗塞だけでなく、脳血管疾患やがんなどの予防・早期発見のためには、継続して健診（検診）を受けることが大切です。町で行う特定健診（国民健康保険加入者対象）やがん検診、職場の健診を活用しましょう。
※国民健康保険加入者（40～74歳）で、6月の集団健診を受けられなかった方は、7～8月の間、あつまクリニックで個別健診が受けられます。

ロール値をあげる食品（ドーナツ、チョコレート、マヨネーズ、マーガリン、脂の多い肉など）をとりすぎない。
肉ばかりではなく、魚も食べるようにしましょう。
③ 血圧管理
動脈硬化の進行に早く気付くための指標になります。
④ 標準体重の維持
毎日体重を測り、記録することがおすすめです。
⑤ 禁煙
タバコは血液の粘り気を上げたり神経を興奮させたりするため、心臓に悪影響です。

苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00
土曜日	14:00～翌朝7:00
日曜日・祝日	9:00～翌朝7:00

※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
【住所】苫小牧市旭町2-9-2 (☎0144-32-0099 / ☎0144-35-9099)
「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
【ホームページ】<http://www.toma-med.or.jp>
また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
【携帯電話用URL】<http://www.toma-med.or.jp/phone/>
※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

今月のつづやき

厚真町に住み始めてまもなく2カ月です。のどかで過ごしやすい町だなあと感じています。今月の田舎まつりが楽しみです♪

★町民福祉課は総合ケアセンター『ゆくり』内(☎26-7871)に、子育て支援センター「ゆうゆう島」はこども園つみに併設されています(☎27-2438)。

ほけんの掲示板 7月

乳幼児相談(ゆうゆう島)

とき 2日(木)

ところ 子育て支援センター

受付 10:00～11:15

対象 H26年4月～H27年5月生まれのお子さんと保護者

持ち物 母子健康手帳、バスタオル

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 21日(火)～24日(金) ※23日(木)午後は休診です

ところ あつまクリニック

受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

対象児 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん
②H21.4.2～H22.4.1生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)

※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

持ち物 ①②の方：母子健康手帳、印鑑

小児マヒ(ポリオ)予防 不活化ワクチン接種

(標準的な接種年齢：生後3カ月～12カ月)

とき 毎週 月曜日～金曜日
(木曜日午後、祝日は休診です)

ところ あつまクリニック

予約 ※要事前予約 電話可(接種希望日の1週間前まで)
町民福祉課 健康推進グループ ☎26-7871

受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

対象児 生後3カ月～90カ月までのお子さんで、1期初回および追加に該当するお子さん

※生ポリオワクチンをすでに2回受けている方は、接種の必要はありません。
※できるだけ標準的な接種年齢の間で接種を受けてください。
※不明な点がありましたら、町保健師にご相談ください。

持ち物 母子健康手帳、印鑑

四種混合予防接種 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

対象児 生後3カ月～90カ月までのお子さん

標準的な接種時期と接種間隔
※初回接種(3回)：生後3カ月～12カ月に20日～56日の間隔で3回。
※追加接種(1回)：初回接種終了後から12カ月～18カ月後に1回。
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

ヒブ感染症※1・小児肺炎球菌 感染症※2 予防接種

対象児 生後2カ月～60カ月に至るまで

標準的な接種時期と接種間隔
〔※1・2共通〕初回接種開始：生後2カ月～7カ月
〔※1の追加接種〕初回終了後、7～13カ月
〔※2の追加接種〕生後12カ月～15カ月
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

水痘(水ぼうそう)予防接種

対象児 生後12カ月～36カ月に至るまでのお子さん

標準的な接種時期と接種間隔
〔対象〕初回接種(1回)：生後12カ月～15カ月
追加接種(1回)：初回接種後6～12カ月後

※すでに罹患済みの場合や既定の回数を接種済みの場合は対象外です。
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

持ち物 母子健康手帳、印鑑

上記の予防接種の「とき」「ところ」「受付」「持ち物」については、すべて下記のとおり(共通)です。

とき 毎週 月曜日～金曜日
(木曜日午後、祝日は休診です)

ところ あつまクリニック

受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

持ち物 母子健康手帳、印鑑

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号(0144)	(診察時間) 9:00～17:00 当番医は変更になることがあります。新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。(お知らせ) 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。 ●ホームページアドレス http://www.qppref.hokkaido.jp ●電話 フリーダイヤル 0120-20-8699 011-221-8699
5日(日)	内科系	すがわら内科呼吸器科	しらかば町1-18-9	76-7011	
	外科系	にしん泌尿器科クリニック	日新町2-6-43	71-1100	
12日(日)	内科系	さくらファミリークリニック	東開町3-17-21	55-6526	
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221	
19日(日)	内科系	錦岡医院	宮前2-33-4	67-0013	
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000	
20日(月祝)	内科系	横山内科消化器科	川沿町4-1-2	74-0011	
	外科系	山下医院	大成町1-7-3	72-8828	
26日(日)	内科系	桜木ファミリークリニック	桜木町2-25-1	71-2351	
	外科系	メモリアル整形外科	花園町4-2-5	74-2111	

7月の日曜・祝日も当番医

給付金

子育て世帯臨時特例給付金について

平成26年4月からの消費税引き上げの影響等を踏まえ、子育て世帯に対し臨時特例的な給付措置を実施します。

支給対象者

平成27年6月分の児童手当を受給される方が対象です。

※ただし、特例給付(児童手当の所得制限額以上の方に、児童1人当たり月額5,000円を支給しているもの)を受給される方は、対象となりません。

※児童手当の認定請求を失念する等して、平成27年6月分の児童手当の対象となる児童分の支給が受けられない方についても支給対象になり得るので、平成27年5月31日時点で住民票のある市区町村の窓口にご相談ください。

対象児童

支給対象者の平成27年6月分の児童手当の対象となる児童

支給額

対象児童1人につき3,000円

基準日

平成27年5月31日

申請先

役場町民福祉課子育て支援グループ「子育て世帯臨時特例給

付金」窓口、または上厚真支所 ※平成27年6月分の児童手当を厚真町から受給されている方が対象です。

※上記以外の方で、DV被害者や児童福祉施設等に入所している児童は、厚真町で申請を受けることができる場合がありますのでご相談ください。

※公務員の方は、基準日(平成27年5月31日)時点で住民票が厚真町にある方が対象です。(勤務先から案内がありますので、そちらをご確認ください。)

申請期間

平成27年11月30日(月)まで

提出書類

申請書は児童手当現況届に同封して郵送します。(公務員の方は、平成27年6月分の児童手当を支給する所属先から配布されます。)

問い合わせ先

役場町民福祉課子育て支援グループ(☎26-7871)

児童手当

児童手当の現況届を提出してください

●現況届(毎年6月に提出) 6月分以降の児童手当等を受けるには「現況届」を提出する必要があります。現況届は、毎年6月1日の状

況を把握し、6月分以降の児童手当等を引き続き受ける要件(児童の監督や保護、生計同一関係など)を満たしているかどうかを確認するためのものです。

次のものを持参し、届け出をしてください。

現況届に必要なもの

- 印鑑
○請求者が被用者(会社員など)の場合

↓健康保険証の写しなど
○その年の1月1日に厚真町に住民登録がなかった方

↓前住所地の市区町村長が発行する児童手当用所得証明書(前年分)

この他にも、必要に応じて提出していただく書類がある場合があります。

※提出がない場合には、6月分以降の手当が受けられなくなりしますので、ご注意ください。

提出期限

6月30日(火)期限厳守(窓口) 郵送の場合は、6月30日(火)消印有効

提出先

役場町民福祉課子育て支援グループまたは役場上厚真支所

問い合わせ先

役場町民福祉課子育て支援グループ(☎26-7871)

募集

犬の放し飼いは絶対にやめましょう!

犬の放し飼いは、糞尿等で他人に迷惑をかけるだけでなく、重大な事故につながるかねない大変危険な行為です。

実際に、町内で事故が発生していますし、近隣町では死亡事故も起きています。

犬を飼っている人は、飼い犬が敷地内から逃げ出さないよう、首輪やけい留器具が古くないか、今一度確認しましょう。

どんな理由があっても、一時的に放すことも絶対にしないでください。特に大型犬の取り扱いには十分に気をつけてください。

犬を散歩させるときは、犬を制止できる人が連れて行き、必ずリード(引き綱)をしましょう。

役場町民福祉課町民生活グループ(☎26-7871)



2-5221(学卒担当)

お知らせ 知ってますか?道の「苦情審査委員」制度

道が行った業務や制度の内容を審査する制度が「北海道苦情審査委員制度」です。道政に対する皆さん自身の利害に関する苦情であれば、苦情審査委員に申し立てることができます。

皆さんに代わって、苦情審査委員が公正で中立的な立場から道の関係機関に対して必要な調査を行い、審査します。

審査の結果、道の業務執行に不備な点や制度上の問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。もちろん、個人情報保護の保護にも十分配慮します。

お知らせ 苦情申し立て窓口

道庁の道政相談センターまたは各総合振興局(振興局)の道政相談室

申し立て方法

「苦情申立書」に必要な事項を記入して、窓口へ提出してください。(郵送、FAX、メールでも申し立てができます。)

※申立書は、道庁ホームページからもダウンロードできます。(トップページ右上のサイト内検索で「苦情審査」と入力し、検索をクリックしてください。)

問い合わせ先

北海道総合政策部知事室道政相談センター(☎011-204-5523(内線21-706))または胆振総合振興局地域政策部総務課総務係(道民相談員)(☎0143-24-9902)



ご存じですか? 「国民年金基金」

国民年金基金は、自営業の方やフリーランスの方など、国民年金の第1号被保険者で保険料を納めている60歳未満の方が加入できる、国民年金の上乗せ年金として創設された公的な年金制度です。

※平成25年4月から、60歳以上65歳未満の方で、国民年金に任意加入されている方も加入できるようになりました。

詳しくは「北海道国民年金基金」(フリーダイヤル 0120-65-4192)までお問い合わせください

募集 水泳大会の選手を募集します



胆振管内軽スポーツフェスタが今年も登別市で開催され、水泳大会が行われます。ビギナーの方でも参加できますので、ふるって申し込みください。記録は公式となり、記録証が授与されます。

平成27年7月26日(日) 午前9時45分開会

開催日時

開催日時

午前9時45分開会

場所

登別市民プール「らくあ」(登別市幸町1-5-2)

競技種目

自由型、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ(25m、50m、100m)

個人メドレー(100m、200m)

年齢種別

8歳以下、9・10歳、11・12歳、13・14歳、15~18歳、マスターズ(19歳~)

参加資格および制限等

①厚真町に居住している方。
②年齢区分は、大会当日を満年齢とします。
③1人で最大3種目参加できます。
④希望者は、厚真町から登別市まで送迎します。
⑤定員は15人とします(先着)。

申し込み・問い合わせ先

町体育協会事務局(厚真町教育委員会内) ☎27-2494

パソコン講習を行っています

苦小牧地域職業訓練センターでは、パソコン講習を行っています。7月は初心者向け2コース(インターネットの検索とメール、ワード初級)、中級者向け1コース(ワード中級)、上級者向け1コース(エクセル中級)の計4コースを実施予定です。

講習日程・受講料など

詳しくは、苦小牧地域職業訓

お知らせ 新規高卒者の求人受付が始まります



平成28年3月新規高卒者の求人受付が6月20日から始まりま

来春卒業予定の「就職を希望する高校生」は、地元での就職を強く希望しています。特に、女子生徒が多く希望する「事務職・販売職」の求人不足しています。

早期求人提出は人材確保の基本となります。来春卒の高校生を採用ご検討の際は、早期求人提出にご理解くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

苦小牧公共職業安定所 職業相談第二部門(苦小牧市港町1丁目6番15号) ☎0144-3

採用試験

平成27年度 税務職員採用試験

平成27年度の税務職員採用試験を次に行います。

■受験資格

高卒見込みの者および高卒後3年を経過していない者

■申し込み受付期間

①インターネット 6月22日(月)～7月1日(水)

【受信有効】

【申込専用アドレス】

http://www.jinji-shikengo.jp/juken.html

②郵送または持参

6月22日(月)～6月24日(水)

【通信日付印有効】

※原則として、インターネット申し込みをご利用ください。

■試験日

◆第1次試験 9月6日(日)

◆第2次試験 10月14日(水)

～10月23日(金)のうち指定する1日

■合格発表日

・第1次試験 10月8日(木)

・最終合格 11月17日(火)

■問い合わせ先

札幌国税局人事第2課採用担当 (☎011-231-5011)

1 内線2315 または最寄りの税務署(総務課)まで。

詐欺被害防止

振り込め詐欺被害発生! だましの予兆電話に注意

苦小牧警察署管内において、振り込め詐欺に関する不審電話が相次いでいます。

家族間の連絡をまめに取り、近況を確かめ合い、絆を深めて不審に対する抵抗力をつけましょう。

家族だけがわかる「合言葉」を決めることも有効です。

【特殊詐欺の被害に 遭わないポイント】

●「ゆうパック、レターパック、宅配便で現金を送って」は詐欺!

●「ATMから携帯で連絡して」は詐欺!

●「必ずもうかる」などのうまい話はありませぬ!

●「ロト6などの当選情報がある」は詐欺です。

●「問い合わせ先 苦小牧警察署(☎0144-3510110)」



警察相談専用電話#9110

募集

国立宮古海上技術短大 28年度新入生募集

国立宮古海上技術短期大学は、国土交通省の所管する学校で、優秀な船舶運航技術者の育成を目的とし、海と船をフィールドに学んでいます。

現在、平成28年度の新入生を募集しています。

卒業生には、海技資格における特典が付与され、海運界はもろろん、その関連産業を中心に幅広く活躍しています。

■オープンキャンパス日程

【見学型】9月23日(水)

【体験型】7月4日(土)、7月25日(土)、9月5日(土)

■学校説明会(札幌)日程・場所

6月27日(土) KKRホテル札幌

■学校見学

学校見学は随時受け付けています。

※オープンキャンパス、学校説

募集

ひだか馬の絵コンテスト 作品募集

北海道日高振興局では、子どもたちに「馬」の絵の製作を通じて馬への親しみや関心を持ってもらうとともに、製作した作品を展示することなどにより、地域住民の皆さんに「馬」をより一層身近に感じてもらう、馬に関する地域文化の定着を図る

ことを目的に、「ひだか馬の絵コンテスト」を実施しています。

詳しい内容は左のとおりです。ので、たくさんのお小生の皆さんの応募をお待ちしています。

■応募・問い合わせ先

北海道日高振興局地域政策部 地域政策課内「馬の絵コンテスト」事務局(担当:伊東、森田)

(☎0146-22-9073)

【おわびと訂正】

広報あつま別冊特集号「厚真のまちづくり 平成27年度執行方針と予算」中に誤りがありましたので、おわびして訂正します。

■3ページ 18～19行目

【誤】軌を一にする農村部の人口減少は必然とも考えられ

【正】時を同じくする農村部の人口減少には抗しがたいものがあり

募集

第36回青少年交流キャンプを開催します



公益財団法人国際青少年研修協会では、第36回青少年交流キャンプを次のとおり開催します。

富士山麓の自然豊かなキャンプ場で、全国から集まる青少年(日本人・在日外国人)と、キャンプ生活や富士登山などの野

外活動しながら友情を深め、さまざまな体験を通して「仲間づくり」「チャレンジ」の大切さや、友だちと協力し助け合う楽しさを学びませんか?

■期間

8月3日(月)～8月6日(木)

3泊4日

■場所

静岡県立朝霧野外活動センター

■定員

日本人80人、外国人20人

■対象

小学3年生～中学3年生

■内容 富士登山、テント生活体験、野外炊飯体験、キャンプファイアー、ワイドゲーム、アングラースターズリーピング(野宿体験)など

■しめ切り 7月10日(金)

■参加費

・プログラム参加費 34,000円

・旅費(新千歳空港発着)小学生55,000円、中学生71,000円

※参加費は、プログラム参加費と旅費の合計金額になります。

■問い合わせ・資料請求先

公益財団法人国際青少年研修協会(☎03-6417-9721)

1 メール info@kskk.or.jp

(ホームページ)

http://www.kskk.or.jp

ひだか馬の絵コンテスト 2015 作品募集

応募期間 平成27年10月30日(金)まで

●応募資格 日高振興局管内と東胆振地域(苫小牧市、白老町、厚真町、安平町、むかわ町)の小学生。

●応募形式・応募点数 用紙: 画用紙で、大きさはA4(21×30cm)以上4つ切り(38×54cm)まで

画材: クレヨン、パステル、水彩ほか自由

応募点数: 1人(または1グループ)1点

●応募方法 応募用紙に必要事項を記載の上、作品表面に貼り、下記事務局まで郵送(または持参)してください。

なお、応募用紙は日高振興局内HP「馬文化ひだか」からダウンロード可能です。

(http://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/umabunka/index.htm)

●優秀作品の表彰

◇大賞...1点 ◇優秀賞...5点 ◇入賞...6点

※応募状況により、学年別等での表彰とすることもあります。応募者には、参加賞を差し上げます。

●入賞作品の発表

平成27年11月上旬を予定。入賞者には、学校等を通じ連絡いたします。

また、報道機関へも入賞作品、入賞者氏名、学校名及び学年を発表させていただきます。

●応募作品の取扱い

入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。また、入賞作品は「ひだか馬の絵カレンダー」へ掲載させていただくとともに、振興局ホールなどでの展示、振興局刊行物への利用などのほか、馬文化の普及を目的とした各種活動に活用させていただきます。

●応募・お問い合わせ先

〒057-8558 浦河郡浦河町栗丘東通56

北海道日高振興局地域政策部地域政策課内

「馬の絵コンテスト」事務局 担当:伊東、森田(電話:0146-22-9073)



「インターネット」を始めてみませんか?



～町営ブロードバンド「あつまネット」～

何かを調べたい・買い物をしたいなど、自宅にしながら調べ物や買い物などができる便利な「インターネット」を使ってみませんか?

あつまネットは、初回工事費用無料で2カ月間使用料金無料!月額5,880円で使い放題です。

【対象地区】

幌内・富里・高丘・吉野・美里・豊川・上野・共栄・富野・軽舞・豊丘・共和・厚和・清住・鹿沼・浜厚真



【問い合わせ先】

役場まちづくり推進課

企画調整グループ(☎27-3179)

「ひつじ年7代の集い」を開催します

厚真町に住む、ひつじ年生まれの方々が集い、親睦と交流を深める機会として「ひつじ年7代の集い」を開催します。

12年に1度の集いですので、皆さんお誘いあわせの上、ご参加ください。

■日時 6月28日(日)午前11時から

■場所 総合福祉センター

■会費 5,000円

■申込期限 6月19日(金)

■申し込み先

発起人代表 黒澤壽紀さん(☎27-2198)

任意の紙に、住所、氏名、生年月日、電話番号を記載して送付してください。

ひつじ年7代の集い発起人会



たなか ここあ
田中 心愛ちゃん



あんぜ りょうすけ
安瀬 燎佑くん



まちのアイドル ☆ 385 ☆



まえだ たいち
前田 泰知くん



むかえ こうたろう
向江 滉太郎くん